



平成20年11月 7 日

各 位

会 社 名 リバーエレテック株式会社
代表者名 代表取締役社長 若 尾 富 士 男
(J A S D A Q ・ コード番号 : 6 6 6 6)
問合せ先 取締役総務本部長 大 塩 久 男
T E L 0 5 5 1 - 2 2 - 1 2 1 1

特別損失の発生及び平成21年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社において、下記のとおり特別損失が発生しますので、その概要をお知らせするとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年 5 月12日に公表した平成21年 3 月期（平成20年 4 月 1 日～平成21年 3 月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上及び内容

平成21年 3 月期第 2 四半期累計期間に計上見込みの特別損失の主な内容は以下のとおりです。

(1) たな卸資産評価損

当第 1 四半期連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」が適用されたことに伴い、当社が保有しているたな卸資産について評価基準の見直しを行った結果、たな卸資産評価損42百万円（連結）を計上いたします。

(2) 貸倒引当金繰入額

当社子会社である台湾利巴股份有限公司において、台湾利巴股份有限公司に対する出資会社である歌林股份有限公司の子会社（駿林科技股份有限公司）に貸し付けた2,500万台湾ドルが、一部回収不能のおそれが生じたことに伴い、貸倒引当金繰入額87百万円（連結）を計上いたします。

なお、上記のほか、固定資産除却損及び投資有価証券評価損が合わせて0.9百万円（個別では0.7百万円）あり、平成21年 3 月期（第 2 四半期末）の特別損失計上額は130百万円（個別では0.7百万円）となる見込みです。

2. 連結業績予想の修正

（金額の単位：百万円）

平成21年 3 月期第 2 四半期連結累計期間 連結業績予想の修正（平成20年 4 月 1 日～平成20年 9 月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	4,220	22	12	12	1 円65銭
今回修正予想（B）	3,591	△47	△29	△242	△32円31銭
増減額（B－A）	△628	△69	△42	△254	－
増減率（％）	△14.9	－	－	－	－
（ご参考）前期中間期実績 （平成20年 3 月期中間期）	5,000	711	716	410	54円85銭

3. 個別業績予想の修正

(金額の単位：百万円)

平成21年3月期第2四半期累計期間 個別業績予想の修正（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	4,116	199	174	105	14円04銭
今回修正予想（B）	3,416	195	199	118	15円85銭
増減額（B－A）	△699	△4	24	13	－
増減率（％）	△17.0	△2.0	13.8	12.9	－
（ご参考）前期中間期実績 （平成20年3月期中間期）	4,694	562	554	315	42円11銭

4. 修正の理由

(1) 連結業績予想

売上高は、予想を上回る市況の悪化に加え、携帯電話端末における需要の落ち込みの影響により、無線モジュール向け製品の受注が大幅に減少し、前回予想の4,220百万円に対し、628百万円減少の3,591百万円となる見込みであります。営業利益は、生産設備の稼働効率の向上及び労務費を中心とした固定費の圧縮等コスト削減を図ったものの、上記要因による売上高減少を吸収できず、前回予想の22百万円に対し、69百万円減少の47百万円の営業損失となる見込みであります。経常利益は、為替差益等を計上したものの、前回予想の12百万円に対し、42百万円減少の29百万円の経常損失となる見込みであります。四半期純利益は、上記理由に加え、貸倒引当金繰入額及び当連結会計年度から適用の「棚卸資産の評価に関する会計基準」による影響額を特別損失として計上したこと、また、税効果会計における繰延税金資産見直しに伴う法人税等調整額の影響により、前回予想の12百万円に対し、254百万円減少の242百万円の四半期純損失となる見込みであります。

(2) 個別業績予想

売上高につきましては、上記連結業績修正と同様の要因により、前回予想の4,116百万円に対し、699百万円減少の3,416百万円となる見込みであります。営業利益は、人件費等のコスト低減に努めましたが、売上高減少の吸収までは至らず、前回予想の199百万円に対し、4百万円減少の195百万円となる見込みであります。経常利益は、為替差益の計上及び支払利息の減少等により、前回予想の174百万円に対し、24百万円増加の199百万円となる見込みであります。四半期純利益は、上記要因により、前回予想の105百万円に対し、13百万円増加の118百万円となる見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、平成20年11月10日に予定しております第2四半期決算短信発表時にお知らせいたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上